

私の弟

筑紫野中学校一年 平島 花咲音

私の弟は、自閉症スペクトラムです。弟が自閉症と分かったのは、四歳になってからでした。弟が自閉症と分かるまで私は、何も分かりませんでした。弟は、私達がおいしいと思うおかしや、ご飯が苦く感じたり、甘いおかしなども辛く感じたりするので、限られたものしか食べられません。周りから見たら、好き嫌いしていると思われるけど、けっして好き嫌いしているわけではありません。

弟は、太陽の光がとてもまぶしく見えます。だから家で過ごす時は、なるべく弟に合わせて暗くして過ごしています。また、皆のしゃべり声がとてもうるさく感じます。なので、話すときはあまり大きな声では話せません。急に大きな声を出してしまうと泣いてしまいます。その他にも、急にさわられたりするのが苦手なので、散ぱつの時がまんしようとしてもがまん出来ずに泣いてしまいます。弟は、伝えたいことが、なかなか伝えられません。皆が弟の伝えたいことに気づけない時に泣いてしまったり、叩いてしまったりします。

出かけた時に泣いてしまうと、周りの人から見られます。私は、弟が見られているのが、とても嫌です。弟がわがままを言っているわけではないのに、わがままと思われたりしたこともあります。私はとても嫌でした。弟は怒られると叩いたり、物を投げたりしてしまいます。だから、なんで怒られたかを教えないといけません。

弟は、物を覚えたりするのがとても得意です。パズルは一回見たら場所を全部覚えます。何回かやるとスピードも速くなります。時々私達が場所を教えられたりします。神経すい弱は、弟に負けることがあります。

私は「とてもすごいな。」と思っています。また、英単語が言えたりします。私が知らない英単語も言ったりにしたのでびっくりしました。二歳ぐらいの時に、英語の you tube を観て覚えたいみたいです。

弟は、最近「よさこい」を習い始めました。昔から私やお姉ちゃん踊ったりしているのを見ていたからか、すぐに踊れるようになりました。私でも覚えるのに時間がかかったので、「すごいな。」と思いました。

私は、弟とけんかをすることが多いです。しかし、私は強く言ったらいけないというのは分かっているけど、強く言ってしまう。後から何で強く言ってしまったのだらうと思う時もあります。「可哀想なこと

を言ってしまったな。」と想ったりします。

世の中、出来る子はすぐほめられたり、評価されることが多いですが、出来ない子に対しては冷たかったりします。出来ない子だけに冷たくするのではなく、どういつぶつに対応したり接したりしたらよいか、ということが大切だと思います。

弟も頑張っていることがたくさんあります。だから、私も「頑張らないといけないな。」と思っています。

しかし、頑張ることも大切だけど、一人ひとり違うので、「どうやったらその子が過ごしやすいか、楽しく過ごせるかを考えていけたら良いな。」と思っています。家族と協力しながら生活し、みんなが楽しく生活できるようにしていきたいです。